記者発表資料

平成２５年7月１６日
東 北 地 方 整 備 局

老朽化対策等に係る地方公共団体からの支援相談窓口の設置について

国土交通省では、昨年１２月の中央道笹子トンネル事故等を踏まえ、国民生活や経済の基盤であるインフラが的確に維持されるよう、本年３月２１日に「社会資本の維持管理・更新に関し当面講ずべき措置」をとりまとめ、集中点検等を行っているところです。

一方、地方公共団体が管理するインフラの施設は数が多く、厳しい財政状況や限られた人員等の中でも老朽化対策に懸命に取り組む地方公共団体への支援が重要です。

このため、東北地方整備局では、これまでも道路、河川、港湾等の個別分野に係る地方自治体の相談への体制整備を図ってきたところですが、今般、更に地方公共団体への支援体制を強化するため、老朽化対策等に係る相談窓口を企画部に新たに設置し、ワンストップで地方公共団体からの相談を受けることとし、老朽化対策の推進を図ることとしましたのでお知らせします。

＜支援相談窓口＞

ワンストップ相談窓口：企画部 企画調整官　　022-222-9091

河川、砂防等関係	河川部 地域河川課	022-225-2024
道路関係	道路部 地域道路課	022-225-2031
港湾・空港関係	港湾空港防災・危機管理課	022-716-0024

〈発表記者会〉：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、青森県政記者会、岩手県政記者クラブ、秋田県政記者会、山形県政記者クラブ、福島県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省東北地方整備局　022-225-2171（代表）

企画部　企画課長　濱谷（はまや）　健太（けんた）　（内線3151）